

滋賀県立

湖南農業高等学校

デュアルシステム (派遣実習)について



派遣実習の目的

本校と産業界が連携して人材を育成する教育システムを構築し、共同で生徒の社会人としての資質・能力をいっそう伸長するとともに、産業界で活躍できる人材を育成する。



派遣実習のとりくみ

平成20年度（2008年度）スタート

今年度で16年目

委託先 132社

派遣生徒 153名



派遣実習のとりくみ


単位数 6単位（学校設定科目）

実施日 4～11月、毎週金曜日

16～20日間

（夏期休業期間を除く）

成果発表会 1月中旬に実施



派遣実習生

花緑科 3年

長谷川 雄飛





デュアルシステムについて

長谷川雄飛 & ワシダ農園
nature (ナチュレ)

ワシダ農園

花キューピット nature (ナチュレ)

代表 鷺田新介

一級フラワー装飾技能士 職業訓練指導員

滋賀県家庭教育協力企業

滋賀県道德教育推進協議会委員

野洲市社会教育委員 野洲市生涯学習カレッジ委員

湖南農業高等学校 学校運営協議会委員

野洲小学校 学校運営協議会委員





デュアルシステムの目的

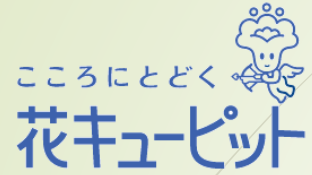
- (1) この実習を通して、
今までの自分を振り返る
- (2) 体験したことや
考えたことを共有する
- (3) 卒業後の自分像を見据える
- (4) 学科の専門性を深める



デュアルシステムの心構え

- (1)意欲的に実習に取り組む
分からないことは質問をする
メモをとる
- (2)社会人の一員としての自分づくり

ワシダ農園



nature (ナチュレ)



店内 キーパー



















京都府立植物園 フラワーデザインコンテスト出品



高校生の部 東京リボン株式会社賞



ご清聴
ありがとうございました。

